要請番号（JL25725A13）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
セントルシア	G238 料理		個別	交替 2代目	2年	・2025/3・2026/1・2026/2

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

教育・持続的開発・革新・科学・技術・職業訓練省

2）配属機関名（日本語）

技術職業教育訓練資格認定局

3）任地（ カストリーズ ） JICA事務所の所在地（ ロドニーベイ ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ ﾊﾞｽで 約 1.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

配属先はセカンダリースクール(小学6～高校1年に相当)を中心に職業訓練部門を所管する部署。主に農業、水産業、電気、木工、料理、自動車整備、コンピュータ等の訓練カリキュラム策定、実施運営、資格認定等の業務を担当し、教育事務所や管轄学校と業務調整を実施。JICA海外協力隊(以下隊員)は、配属先スタッフと相談しながら管轄セカンダリースクールを巡回し、「料理コース」の質の向上に資する活動を行う。本コースの修了者は、既存のホテルやレストランへの就職だけでなく、起業(飲食店開業等)して店舗数(外食産業の規模)を拡充する事も期待されている。

【要請概要】

1）要請理由・背景

政府は重点課題に雇用創出を掲げ、職業訓練分野の改善と規模拡充を行っている。当国における観光産業規模はGDPの64%を占め、労働力の47.8%が観光産業に従事している。しかし外食産業は、店舗数、料理の種類、質(料理・サービス)の何も充実しておらず、年間約128万人ともいわれる観光客は、外資系高級ホテル、または豪華客船に戻って食事をとる事が多いため、当国の外食業界(現地人オーナーのレストラン等飲食店)は観光客の恩恵をほとんど受けていない。このような状況下、外食産業の拡充を目的とし、巡回指導先(セカンダリースクール)の「料理コース」の質の向上の為に隊員が要請された。調理指導だけに留まらず、顧客獲得に繋がるレシピ提案や、盛り付け、接客サービス、テーブルセッティング等の助言も期待されている。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

・赴任初期は、巡回先の料理コースに参加し、担当教員をサポートしつつ既存のカリキュラム内容を理解する。
・その後、配属先と協議の上、重点指導校と、具体的な活動内容が決められるが、以下の活動が想定されている。
1.生徒に対し、料理の基本を指導し、同僚に対し料理コースの指導内容についても助言する。
2.任国で受け入れられる、かつ、顧客獲得に繋がる各種レシピ(他国料理を含む)を紹介する。
3.料理の盛り付けや、テーブルセッティング等についても可能な範囲で紹介する。
4.安全面(刃物・調理機器の取り扱い)や衛生面についての指導を行う。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

【巡回指導先(セカンダリースクール)によって規模は異なる】 実習用厨房、業務用コンロ、業務用冷蔵庫、調理台、業務用オーブン、各種一般的な調理器具等

4）配属先同僚及び活動対象者

【配属先同僚】

・局長:女性、40歳代
・巡回指導先:料理コース担当教師(巡回指導先による)

【活動対象者】
・料理コースの学生(男女・10～20名・17～20歳程度)

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
英語	英語	英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：（調理師）　　[学歴]：（　　）　備考：

[性別]：（　　）　備考：　　[経験]：（実務経験）3年以上　備考：配属先の要請

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候）　気温：（20～35°C位）　　[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可　　電話可）　　[水道]：（安定）

【特記事項】

活動中の隊員と同様に、配属先からは、巡回指導に必要な移動手段の支援は期待できないが(人材不足の為)、配属先の支援や依頼が無くとも、公共バス利用等で、巡回指導を進める「切り開く力」が求められる。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.